

学習課題（小学校5年生）

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

＜学習内容＞◆小数のわり算（教科書 82 ページ～）

3.5mの重さが4.2 kgのぼうがあります。
このぼう 1 mの重さは何kgでしょうか。

式

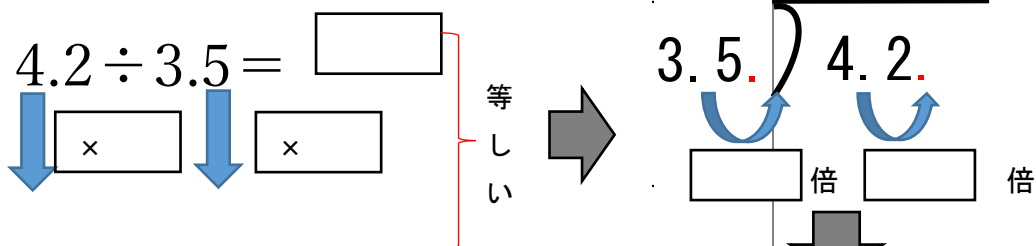
前回までと違ってわられる数も
わる数もどちらも小数だね。



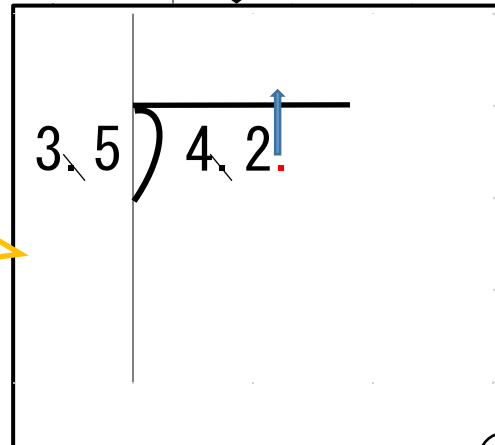
小数÷小数の筆算はどのように計算するのかな？

3.5 も 4.2 も整数だったらできるのに。

□に当てはまる数字を入れて、筆算にしてみると・・・



42÷35 の今まで学習した
整数÷整数の形にできたね。
これで計算ができるね。
商の小数点の位置に気を付
けてね。



筆算の練習問題にチャレンジ！

①

1.6 $\overline{) 5.6}$

②

0.4 $\overline{) 6.2}$

時間があったら教科書 83 ページ
の問題にも取り組んでみよう！

3. $45 \div 1.5$ の計算を筆算でしよう。

$$\begin{array}{r} 1.5 \overline{) 34.5} \end{array}$$

わる数が整数になるように小数点を移すよ。

0. $63 \div 1.8$ の計算を筆算でしよう。

$$\begin{array}{r} 1.8 \overline{) 0.63} \end{array}$$

商の小数点を忘れずに打つよ。

8. $547 \div 2.31$ の計算を筆算でしよう。

$$\begin{array}{r} 2.31 \overline{) 854.7} \end{array}$$

わる数を整数にするためには、100 倍しないといけないからわるる数も 100 倍して計算するよ。

教科書 85 ページに筆算のしかたのまとめがあるよ。時間があったら、教科書 84～85 ページの計算問題をやってみよう！

ここまでの学習のふり返りを書こう。

◆小数のわり算（教科書 89 ページ～）

2.3mのテープを0.5mずつ切っていきます。0.5mのテープは何本できて、何mあまるのでしょうか。

式

「何本できて」だから商は整数になるかな。

図で表すとテープはどのように分けられそうかな。テープの図をかいてみよう。



あまりはどのように求めたらよいのかな？

あまりが3だと、わる数より大きくなってしまいますよね。

答え

本できて

mあまる

$$\begin{array}{r} 4 \\ 0.5 \overline{) 2.3} \\ \underline{2.0} \\ 0.3 \end{array}$$



小数のわり算では、あまりの小数はわられる数のもとの小数点にそろえてうちます。

9.5cmの色えんぴつ㊶と、7.6cmの色えんぴつ㊷があります。
㊶の長さは㊷の長さの何倍でしょうか。



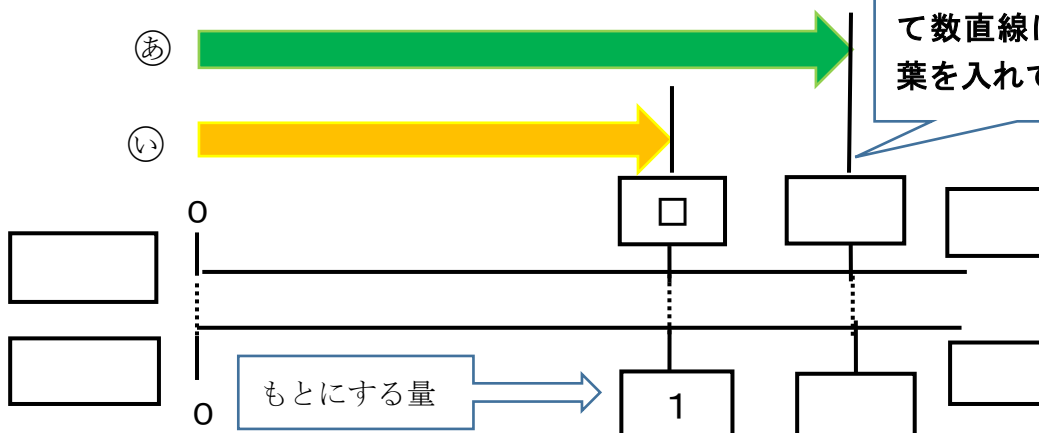
どちらを1とみればよいのかな？

の長さを1とみたとき、

の長さがどれだけにあたるかを求める問題です。

もとにする量だね。㊶と㊷どちらのことかな。

もとめる数を□として数直線に数字や言葉を入れてみよう。



式

答え

あるペンキをうすめて、1.2 倍の量にして使います。うすめたときの量を 5.4 L にするには、もとのペンキの量を何 L にすればよいでしょうか。



何を 1 とみればよいのかな？

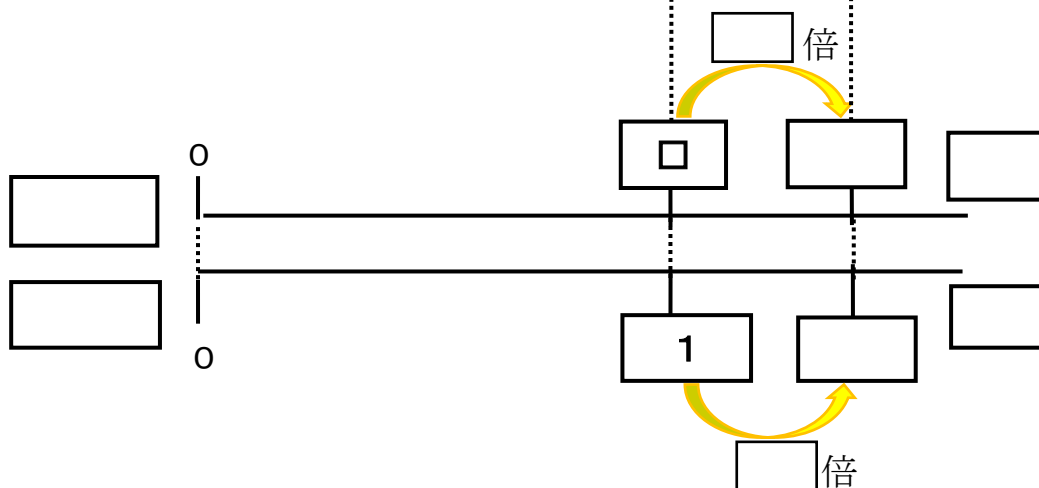
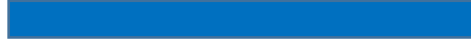
もとの量を 1 とみたとき、うすめた量の 5.4 L が にあたるようにします。
そのときのもとの量を求める問題です。

もとめる数を□として数直線に数字や言葉を入れてみよう。

うすめたペンキ



もとのペンキ



式 $\square \times 1.2 = 5.4$

$\square =$

$=$

答え

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆小数のわり算(教科書 P82～)

- ・小数÷小数の計算は、わる数を整数にすることがポイントです。わられる数に小数がある場合は商に小数点を打つのを忘れないこと、あまりはわられる数のもとの小数点にそろえて打つことを確認します。問題に取り組みながら、どのようにして、今まで学習してきた計算の形にすることができるかを考えることが大事になります。また、倍の計算は整数に置き換えたり数直線に表したりすることで、どうしてこの計算式になるのかがはっきりします。